

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力为上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年12月9日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	盛岡市	代表者名	谷藤 裕明		
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	019-651-4111(7336)		
担当者役職	主任・室長	担当者氏名	三浦・菅原	連絡先E-mail	
住所	020-8532 岩手県盛岡市津志田14-37-2				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤村 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本市の現状（AIドリル未整備、大型提示装置の普通教室への整備率51.9%）を説明した上で、AIドリル導入に係る費用負担の考え方や注意点、大型提示装置の他自治体の整備状況等について、さまざまな事例を紹介していただき、具体的な検討を進めていく上でのベースとして非常に参考となった。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年11月18日	支援・助言	有	令和4年12月6日	408
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年11月25日	支援・助言	13時30分	15時00分	0
				活動時間（分）	90

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	①県内の多くがAIドリル導入済であるが、当市は未導入である。費用が多額であることから、R5はデジタル田園都市国家構想推進交付金を財源と考えているが、以降を受益者負担も視野に検討している。 ②費用が多額であることから、当市の普通教室への大型提示装置整備率がまだ半分である。残りの半分について、どのような形態の大型提示装置の導入が適切か、検討している。 ③一人一台端末とは別に、学校からタブレット教材の購入希望があるが、諸問題があり、検討中である。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	①業者選定～入札事務を適切に行い、望ましい費用負担にてAIドリルを継続的に導入する。 ②効果的な機器により、未整備分の大型提示装置を整備し、普通教室への整備率を100%とする。 ③学校希望のタブレット教材の管理・活用等の方向性を固める。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	①教育政策の一部として必要な教材費であるため、費用は必ず市教委負担。AIドリルを受益者負担にするなら、100%無条件に端末を持ち帰る状況がなければ保護者の納得は得られない。 ②プロジェクト導入後、ディスプレイ型に切り替える自治体も多い。全国でも100%整備していないのは10%くらいであり、今後の教育において、電子黒板がないと意味がない。 ③教材は教育委員会の管理下に置かないと事故が起こる。学校では責任をとれないため、学校備品として一人歩きする使用は不可とするべき。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	①受益者負担とする場合の問題点から、AIドリルは市の財源で運用していくべき。 ②ディスプレイ型が望ましく、かつ早急に100%整備が必要である。 ③安全のためタブレット教材は教育委員会の管理下に置き、学校運用としない。 教育のICT化には多額な費用がかかることから、活用できる財源を最大限に活用し、市として教育政策を推進するなど、大きな方針で動いていくことが重要	

	宋を立てるはし、八さは刀剣も動いていへししが里委。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	市として中・長期的ICT教育の計画や方針を定めることが必要である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	ICT教育環境(AIドリルの導入、大型提示装置の全普通教室整備等)を整え、児童生徒の学力の向上等につなげる。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。
 なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

Zoom ミーティング

参加者 (2)

- 盛岡市学校教... (ホスト: 自分)
- 藤村 裕一

招待 | すべてミュート

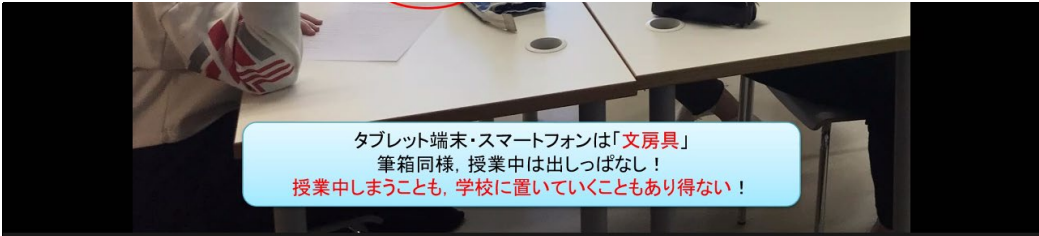
12°C 晴れのち曇り 13:42 2022/11/25

「文房具」として机の上にスマートフォンを出して学んでいるフィンランドの学校

- ノートPC
- タブレットPC
- スマートフォン

盛岡市学校教育課

藤村 裕一



タブレット端末・スマートフォンは「文房具」
筆箱同様、授業中に出しっぱなし！
授業中しまうことも、学校に置いていくこともあり得ない！

